

令和6年度

生徒募集要項

(推薦入学者選抜)

愛媛県立松山中央高等学校

Matsuyama Central Senior High School

〒791-1114 松山市井門町1220番地

電話 (089) 957-1022 (代) FAX (089) 958-5954

URL <https://matsuyamachuo-h.esnet.ed.jp>

出 願 要 項

1 募集人員

全日制普通科 募集定員360名の15%程度とします。

2 出願資格

推薦入学を志願できる者は、令和6年3月末日までに県内の中学校等を卒業する見込みの者又は県内の中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者で、次の(1)から(5)の全てに当てはまるとともに、中学校長が推薦する者です。

心と心の触れ合いを大切にして、一人一人の個性を伸ばす教育を推進するとともに、豊かな人間性の育成と確かな学力の向上を目指す本校は、推薦入学者選抜では次のような生徒の入学を期待します。

- (1) 将来の進路希望が明確であり、本校のコース（英語系・人文系・医療看護系・理数系）の特色をよく理解し、目的意識を持って本校で学ぶ意欲があること。
- (2) 本校のモットーである「チャレンジ精神」が旺盛で、本校の教育活動に強い興味・関心を有すること。
- (3) 生活態度が真面目で規範意識や向上心があるなど、人物が優れていること。
 - ア 基本的生活習慣が確立されていること。
 - イ 礼儀正しく、気持ちのよい挨拶がよくでき、他の生徒の模範となっていること。
- (4) 調査書の記録が良好であり、本校において向学心を持って学習活動に励み、その成果が期待できること。
- (5) 次のア～エのいずれかに該当すること。
 - ア 中学時代に、校内外のスポーツ・文化活動において、熱心に活動した経験を持つ、又は優れた運動能力（「ネクストエイジ選手」「愛顔のジュニアアスリート認定者」の指定を含む）を有すること。
 - イ 中学時代に、校内外のボランティア活動、奉仕活動、人権啓発活動等に積極的に取り組み、表彰されるなど顕著な活動実績を有すること。
 - ウ 中学時代に、校内の部活動や生徒会活動、学校行事等においてリーダーシップを発揮するとともに、顕著な成果を有しており、本校においてもリーダーシップを発揮することが期待できること。
 - エ 上記ア～ウ以外の事項において顕著な能力・技能を有すること。

本校の普通科の推薦入学者選抜における募集人員は、募集定員の15%程度（54人程度）としているが、そのうち特に、本校入学後も該当する部活動を継続して行う意志を強く持っている者に対して、校内外のスポーツ活動又は文化活動等への取組・成果を重視した選抜を、募集定員の3%程度（11人程度）を上限に行う。

3 出願期間・出願手続等

「令和6年度愛媛県県立高等学校入学者募集要項」を参照してください。

受検票は令和6年2月5日（月）までに中学校長を経由して、推薦入学志願者に交付します。

入 学 者 の 選 抜

1 小論文及び面接

- (1) 令和6年2月8日(木)午前9時30分から、本校において、推薦入学志願者全員に対して、小論文(40分)及び面接(5分程度)を実施します。当日は、午前9時までに本校に集合してください。

- | | | |
|---------|---------------------|---------------|
| (2) 日 程 | 9 : 0 0 ~ 9 : 1 0 | 点呼・受検上の注意 |
| | 9 : 2 0 | 検査場入室完了 |
| | 9 : 3 0 ~ 1 0 : 1 0 | 小論文 |
| | 1 0 : 3 0 ~ | 面接(午前中に終了の予定) |

- (3) 当日の持参品は次のとおりです。

推薦入学受検票、鉛筆(シャープペンシルも可)、鉛筆削り、消しゴム
本校では下敷きと上履きは不要です。

2 選抜方法・合格内定者の通知

「令和6年度愛媛県県立高等学校入学者募集要項」を参照してください。

合 格 者 の 発 表 ・ 入 学 予 定 者 説 明 会

1 合格者の発表

- (1) 合格者の発表は、令和6年3月18日(月)午前10時に、本校において、受検番号を掲示して行います。
- (2) 合格者の発表と同時に、入学予定者説明会や入学準備等に関する書類を配付しますので、合格者は必ず書類を受け取り、内容を確認してください。

2 入学予定者説明会

入学予定者説明会は令和6年3月21日(木)です。入学手続、制服、通学用自転車等についての説明及び物品の販売を行います。合格者発表時に配付した書類、筆記用具、はさみ、上履き(体育館シューズ)、靴袋(下履きを入れる袋)を持参のうえ、13時までに本校に保護者同伴で集合してください。

学 校 の 概 要

1 沿革と概況

本校は、昭和62年4月1日、第1学年450名（10学級）の全日制普通科高校としてスタートしました。学校は、松山平野のほぼ中心部に位置し、東にはるか石鎚連峰、西に伊予灘、南に野鳥の飛び交う重信川、北に松山城を望むことができます。

陽光と緑につつまれた44,743㎡の広大な校地には、近代的施設・設備が整い、国際化・情報化の時代に対応できる人材の育成を目指した教育に取り組んでいます。

2 教育方針

心と心の触れ合いを大切に、一人一人の個性を伸ばす教育を推進します。

3 教育目標

- (1) 自然や人間との触れ合いのなかで、思いやりの心と豊かな情操を育てます。
- (2) 一人一人に応じた学習活動のなかで、創造する力と表現する力を育てます。
- (3) 規律ある生活習慣のなかで、つよい意志とすこやかな体を育てます。

4 令和5年度の重点努力目標

- (1) すべての生徒に興味・関心を持ち、面倒見の良い教職員集団をめざします。
- (2) 徹底した生徒理解とモチベーションを上げるための面談をおこない、一人一人の学力の向上と進路実現をめざすとともに、社会に貢献できる人材の育成をめざします。

5 マニフェスト

[継続して実施する5つの教育実践]

- (1) 「特別面談週間」
一人一人とじっくり向き合い、寄り添う指導、自己有用感を高める指導を実践します。
- (2) 「すべては生活指導から = 凡事徹底」
①挨拶の励行、②清掃の徹底、③時間の厳守、④端正な身だしなみ、⑤規則正しい生活
この5項目を凡事とし、その徹底をめざし、利他の心の育成をめざします。
- (3) 「生徒個人カルテ」
人生目標から学習計画まで、面談を通して常に更新しながら3年間積み重ねるファイルを作成。生徒の目標や変化を共有し、生徒が未見の我を追求できるよう指導を実践します。
- (4) 「学習時間記録票」
学習時間を毎日記録し、担任等からの継続したアドバイスを得ることで学習習慣の確立をめざします。
- (5) 「セントラル・チャレンジ」
生き方や社会問題など豊富な内容の文章を読み、要約する訓練を積み重ねます。これにより理解力・表現力とともに社会に貢献できる生徒の育成に努めます。

6 モットー **CHALLENGE**
Energetic
Noble
Thoughtful
Righteous
Ambitious
Liberal

挑戦しよう
活気に満ち
気高く
思慮深い生活に
そして正義を愛し
大志を抱き
教養を身につけよう

7 教育課程

第1学年は共通の教育課程で基礎学力の充実に努めます。第2・3学年では適性・進路等によって英語系コース、人文系コース、医療看護系コース、理数系コースに分かれてそれぞれの学習を深めます。

8 部活動

○運動部

陸上競技、水泳、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球、テニス、ハンドボール、サッカー、ソフトボール、剣道、登山、ダンス、ホッケー、空手道、野球

○文化部

吹奏楽、コーラス、美術、文芸、放送・情報、写真、インターアクト、茶華道、書道、総合科学探究、競技かるた、囲碁・将棋、ハンドメイキング